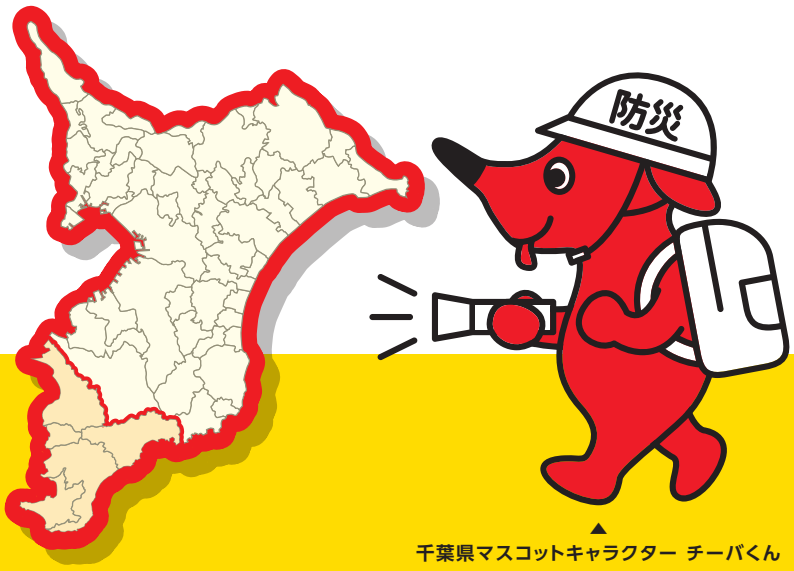
CHIBA 保存版

千葉県 南部

本ガイドの対象エリア

館山市、鴨川市、富津市、南房総市、鋸南町



千葉県マスコットキャラクター チーバくん

ちば 地域のリスクを知り、備える 地震防災ガイド

千葉県**南部**地域にお住まいの皆さん

「震度６強」の地震への備えはできていますか?

千葉県内はどこでも「震度６強」の揺れが起こる可能性があります。

スマホでも確認!

「立っていられないような激しい揺れ」が発生! その時、何が起きる?

倒壊・火災



- 建物や家具・家電が倒れて下敷きになったまま**火災**に巻き込まれる

停電・断水



- **停電・断水**で、食事や風呂、トイレなどが不自由に
- 丘陵や台地のがけ・急斜面などで、**土砂崩れ**が起こる
- 海岸沿いの埋め立て地などで**液状化現象**が起こるおそれ
- 建物の密集地では**火災の延焼**が止まらない
- 停電や通信規制の影響で、電話やインターネットが**つながりにくく**なる

津波



- 震源地が海の場合、**津波**（※）が沿岸部を襲うおそれ

※一般にマグニチュード7以上の地震の場合、津波が発生するおそれがある。
河川をさかのぼってくる場合もある。

帰宅困難



- 外出先から家に帰れない! あなたも「**帰宅困難者**」に

次のページからお住まいの地域のリスクと対策を確認しましょう▶

千葉県南部の災害リスク

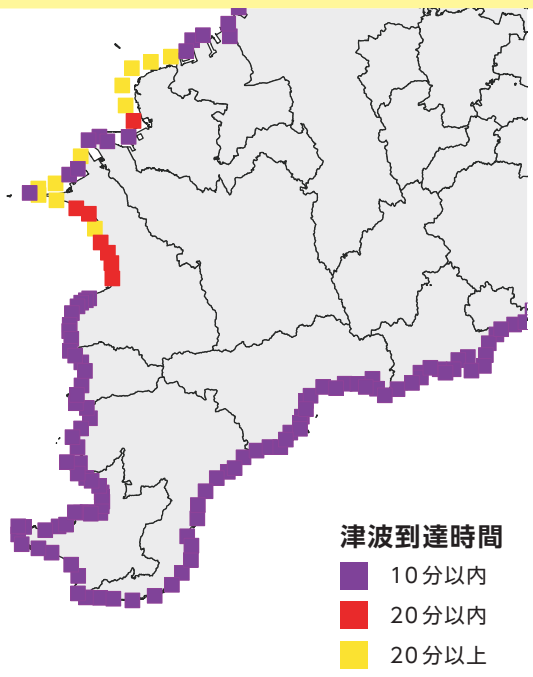


令和６・７年度に千葉県が実施した新たな地震被害想定調査の結果や、これまでの県の取組みをもとに、地震による地域のリスクを紹介します。事前にリスクを知り、備えにつなげましょう。

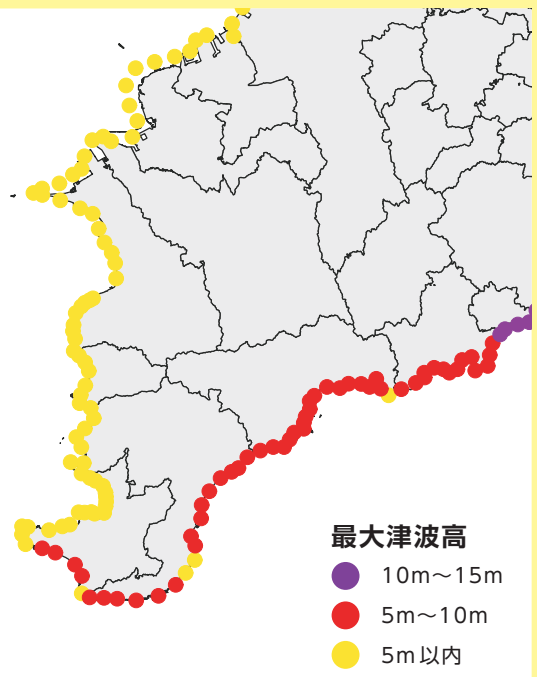
津波はいつ来る？高さは？

沿岸部にお住まいの場合は、津波への警戒が必要です。房総半島東方沖で地震が発生した場合、県南部地域では、最大10m程度の津波が押し寄せるおそれがあります。津波による海面変動は、早い地域では地震発生後10分程度で現れます。すみやかに海岸から離れ、高台などへの避難が必要です。





※房総半島東方沖の地震が起きたときの想定



※房総半島東方沖の地震が起きたときの想定

地すべり・土石流に注意!

この地域では、斜面の崩壊や沢沿いの土石流の危険性があります。また、地すべり防止区域に指定されている場所も多く、強い揺れによる土砂災害に注意が必要です。



集落が孤立するおそれ

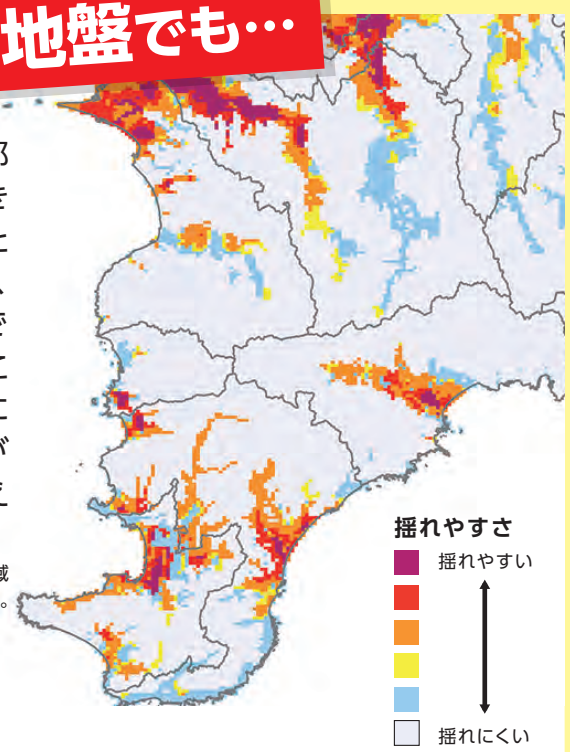
房総半島の沿岸部や中山間地域では、がけ崩れなどにより道路が寸断され、孤立集落化するおそれがあります。救助活動が遅れたり、支援物資の輸送が困難になるなどの被害が発生するおそれがあり、地域ぐるみでの事前の備えが大切です。



揺れにくい地盤でも…

県南部地域は沿岸部の一部の地域を除き概ね揺れにくい地盤と考えられていますが、震源の近い地震であれば県内ではどこでも震度6強の揺れに見舞われる可能性があるため、事前の備えが必要です。

※右の図は、地震が起きた際の地域の揺れやすさを評価したマップです。



詳しくは、「ちば地震被害想定のホームページ」を活用して、地域の特徴を調べてみよう！



「ちば地震被害想定のホームページ」では、お住まいの地域の「揺れやすさ」や「液状化しやすさ」などを地図上で詳しく確認できます。その土地の成り立ち（台地、盛土、明治期の水田など）の他、液状化への備えや被害想定調査の詳細な内容など、様々な情報がまとめられているので、ぜひご活用ください。

ちば 震災被害想定

http://keihatsu.bousai.pref.chiba.lg.jp/higaisoutei/index.html



「液状化しやすさ」マップ



「地形からみたリスク」マップ